

## 若手消防団員紹介



### 河南町消防団 岡出 侑樹

職場の上司の紹介で入団しました。

自分は地元の人間ではないですが、その地域で働くひとりとして、地元の人たちとの繋がりや地域貢献の大切さを感じており、ボランティア活動にも興味があったため、入団を決意しました。

消防団活動において良かったことは、大阪府消防操法訓練大会 小型ポンプ操法の部に出場し、優勝したことです。

約半年間、優勝することのみを考え、週3日19時から21時までの訓練に取り組みました。途中で挫折そうになる時もありましたが、団長をはじめとする消防団員、消防署職員、消防団事務局からのサポートを受け、選手同士支え合いながら、訓練に励むことができました。仲間とともに取組んだ半年間と優勝できた経験は決して忘れることのない一生の思い出となりました。

自分は、役場で町職員として勤務しています。日ごろから住民の皆さんと関わらせていただくことの多い仕事であるため、消防団活動にも通じる所があると感じています。役場職員としての経験と消防団員としての経験を互い活かし、いい影響を与え合いながら、役場職員としても消防団員としても人の役に立てる人間になりたいと思います。

入団して今年で3年目になりますが、これまで消防団でしかできないことをたくさん経験させていただきました。消火活動や山岳救助、消防操法訓練大会への出場もそのひとつです。また、消防団における人間関係は消防団でしか築けないものであり、魅力の一つだと感じています。年を取るにつれて一緒に笑ったり、人に叱られたりする機会は少なくなると思いますが、一つの目的を共有した消防団では仲間意識を持ったいい人間関係が築けます。

消防活動を通して「人の役に立てること」や消防団員だからこそ築ける「仲間意識を持った人間関係」こそが消防団の魅力であり、やりがいであると感じています。これからも消防団活動での経験を活かし、やりがいを感じながら「自分たちの町は自分たちで守る」という任務遂行のため、地域の安全・安心なまちづくりに貢献していきたいと思っています。

